

ブラックロック・ワールド債券ファンド（為替ヘッジなし）

投資信託協会分類：追加型投信／海外／債券

本商品は元本確保型の商品ではありません

1. 投資方針

世界主要国の国債等（国債、政府機関債、国際機関債）を中心に公社債に投資します。ベンチマークを上回る投資成果を目指します。原則として為替ヘッジを行いません。

2. 主要投資対象

ワールド・ボンド・マザーファンド（為替ヘッジなし）受益証券への投資を通じて、世界主要国の国債等を中心に公社債を主な投資対象とします。

3. 主な投資制限

株式への投資は、信託財産の純資産総額の 30%以下とします。

（株式への投資は実質的には行ないません。）

外貨建資産への組入れ制限はありません。

4. ベンチマーク

FTSE 世界国債インデックス（円ベース）

* FTSE 世界国債インデックス（円ベース）とは、FTSE Fixed Income LLC が運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

5. 信託設定日

1998 年 12 月 1 日

6. 信託期間

無期限

7. 償還条項

換金により受益権の口数が 10 億口を下回ることとなった場合、または購入者のため有利と認められる場合、その他やむを得ない事情が発生したとき等は、信託期間の途中でも信託を終了（繰上償還）させる場合があります。

8. 決算日

年 2 回：3 月 16 日および 9 月 16 日
（休業日の場合は翌営業日）

9. 信託報酬

信託財産の純資産総額に対して年率 1.3824%（税抜 1.28%）以内を乗じた額

内訳：配分は次の通りとします。

委託会社：年 0.6804%（税抜 0.63%）

販売会社：年 0.6480%（税抜 0.60%）

受託会社：年 0.0540%（税抜 0.05%）以内

10. 信託報酬以外のコスト

信託事務の処理に要する諸費用、組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管費用等

11. お申込単位

1 円以上 1 円単位

12. お申込価額

ご購入約定日の基準価額

13. お申込手数料

ありません。

14. ご解約価額

ご売却約定日の基準価額

15. 信託財産留保額

ありません。

16. 収益分配

年 2 回の決算時（原則として 3 月 16 日および 9 月 16 日）に収益分配方針に基づき収益分配を行いません。分配金は、自動的に再投資されます。

17. お申込不可日等

- ・お申込日がニューヨーク証券取引所の休場日、ニューヨークの銀行の休業日、その他米国債券市場の休日のいずれかとなる場合には、取得申込または解約請求の各受付はできません。確定拠出年金制度上、お取扱いできない場合がありますので、運営管理機関にお問合せ下さい。
- ・金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社の判断により取得申込または解約請求の受付を中止することおよび既に受け付けた取得申込または解約請求を取り消すことがあります。

18. 課税関係

確定拠出年金制度上は運用益は非課税となります。

19. 損失の可能性

基準価額は、後述の基準価額の主な変動要因等により、下落する場合があります。したがって、購入者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被ることがあります。また、運用により信託財産に生じた損益はすべて購入者のみなさまに帰属します。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「ブラックロック・ワールド債券ファンド（為替ヘッジなし）」の募集については、委託会社は、金融商品取引法（昭和 23 年法第 25 号）第 5 条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第 24 条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。

ブラックロック・ワールド債券ファンド（為替ヘッジなし）

投資信託協会分類：追加型投信／海外／債券

本商品は元本確保型の商品ではありません

20. セーフティーネットの有無

投資信託は、預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

21. 持分の計算方法

加入者の持分＝解約価額×保有口数
（基準価額・解約価額が 10,000 口あたりで表示されている場合は、10,000 で除してください。）

22. 委託会社

ブラックロック・ジャパン株式会社（信託財産の運用指図等を行ないます。）

投資顧問会社：ブラックロック・ファイナンシャル・マネジメント・インク、ブラックロック・インベストメント・マネジメント（UK）リミテッド、ブラックロック・インベストメント・マネジメント（オーストラリア）リミテッド
（委託会社から運用指図権限の委託を受けて信託財産の運用指図等を行ないます。）

23. 受託会社

三菱UFJ 信託銀行株式会社
再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社
（信託財産の保管・管理等を行ないます。）

24. 基準価額の主な変動要因等

当ファンドは、世界主要国の債券に分散投資を行ないますが、主として以下に掲げる要因等により基準価額が大きく変動する場合がありますので、お申込者はこの点を充分にご理解頂いたうえ、当ファンドのお申込みを行なってください。なお、当ファンドは、金融機関の預金とは異なり、元金が保証されている商品ではなく、信託財産に生じた利益および損益はすべて加入者等の皆様に帰属します。

（1）金利変動リスク

世界の債券に投資します。債券の価格は、政治、経済、社会情勢等の影響により金利が上昇すれば下落し、金利が低下すれば上昇します。したがって、金利の変動が当ファンドの運用成果に影響を与えます。

（2）信用リスク

世界の債券に投資します。投資した債券の発行体の財務状況により、債務不履行が生じることがあります。債務不履行が生じた場合には、債券価格が下落する等、当ファンドの運用成果に影響を与えます。また、債券の格付の変更により債券の価格が変動することがあり、それに伴い、当ファンドの運用成果に影響を与えます。

（3）為替変動リスク

外貨建資産に投資を行ないます。原則として、外貨建資産については、為替ヘッジを行ないません。したがって、為替レートの変動が当ファンドの運用成果に影響を与えます。

（4）期限前償還リスク

MBS、CMB S、ABS 等の期限前償還リスクを伴う債券へ投資することができます。一般的に金利が低下した場合、資産担保証券の期限前償還が増加することにより、事前に見込まれた収益をあげることができず、さらに利回りの低い証券に再投資せざるを得ない可能性があります。これらの要因が当ファンドの運用成果に影響を与えます。

（5）カントリー・リスク

世界の債券に投資します。投資先の国の政治・経済事情、通貨・資本規制等の要因により、債券の価格が変動することがあり、それに伴い当ファンドの運用成果に影響を与えます。

（6）デリバティブ取引のリスク

先物・オプション取引などのデリバティブ取引を用いることができます。このような投資手法は現物資産への投資に代わって運用の効率を高めるため、または証券価格、市場金利、為替等の変動による影響から当ファンドおよびマザーファンドを守るために用いられます。デリバティブ取引を用いた結果、コストとリスクが伴い、当ファンドの運用成果に影響を与えます。また、デリバティブ取引は必ず用いられるわけではなく、用いられたとしても本来の目的を達成できる保証はありません。

（7）ファンド運営上のリスク

- a. 取得申込および解約申込の受付の中止・取消
- b. 信託の途中終了
- c. 法令・税制・会計等の変更

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「ブラックロック・ワールド債券ファンド（為替ヘッジなし）」の募集については、委託会社は、金融商品取引法（昭和 23 年法第 25 号）第 5 条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第 24 条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。